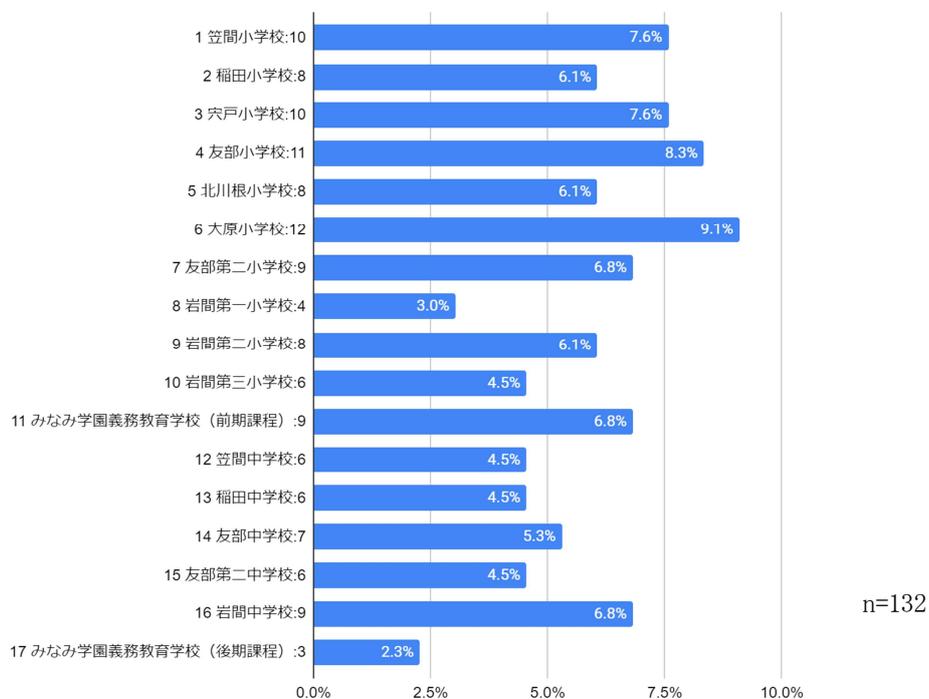


## (1) 回答者の属性

問1 あなたが学校運営協議会に所属する学校名をお答えください (単一回答)

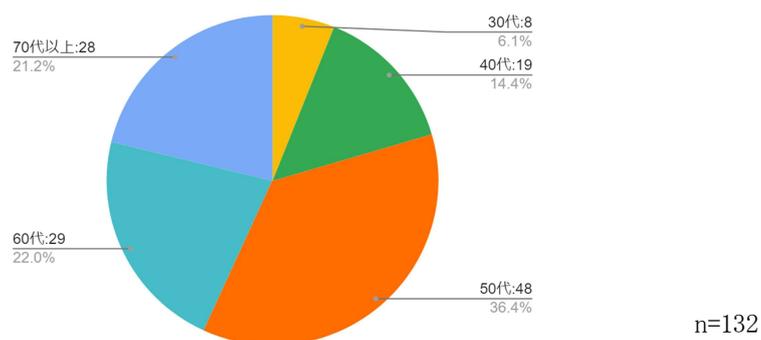
○所属する学校については、「大原小」(9.1%)、「友部小」(8.3%)となっている。

○地区別では、「笠間地区」が31.8%、「友部地区」が47.7%、「岩間地区」20.5%となっている。



問2 あなたの年齢をお答えください (単一回答)

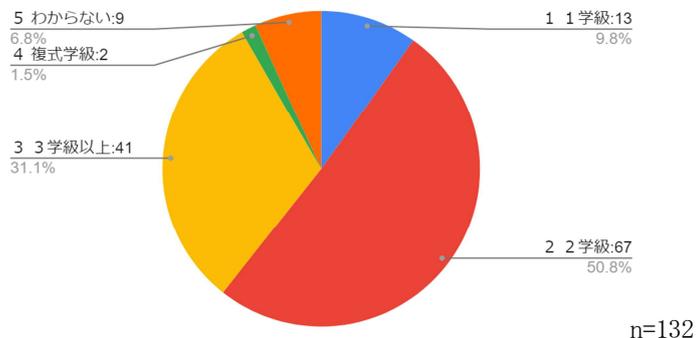
○回答者の年齢については、「50代」が36.4%、「60代」が22.0%である。



## (2) 学級(クラス)数の確保について

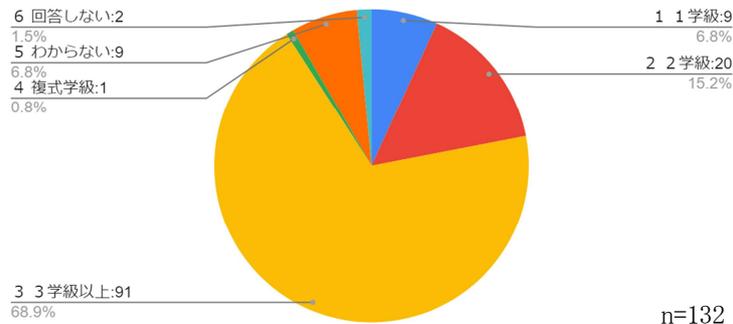
問3 あなたが考える小学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか(単一回答)

○80%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。



問4 あなたが考える中学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか(単一回答)

○80%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。

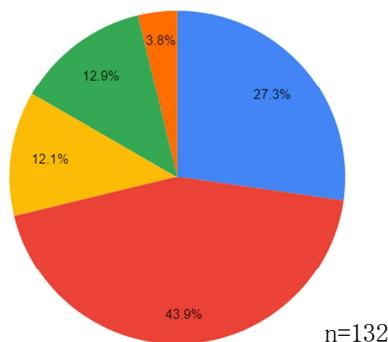


## (4) あなたがお住いの地区の学校の存続について

問5 小学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか(単一回答)

○「2 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき」との回答が多い。

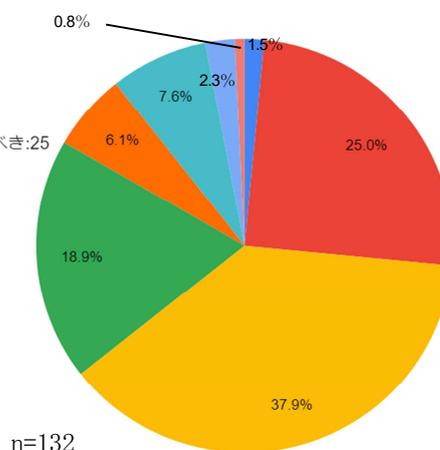
- 1 1学年2学級以上であれば存続させるべき:36
- 2 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき:58
- 3 複式学級が存在しなければ存続させるべき:16
- 4 1学年がどんなに少なくても存続させるべき:17
- 5 わからない:5



問6 中学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか（単一回答）

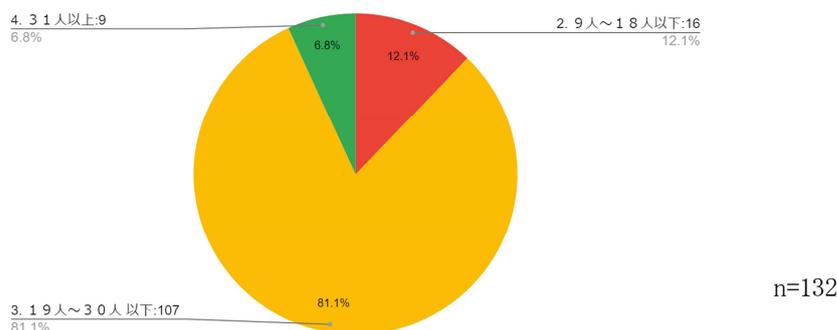
○「3 クラス替えができる1学年2学級以上であれば存続させるべき」との回答が多い。

- 1 1学年4学級以上であれば存続させるべき:2
- 2 1学年3学級以上であれば存続させるべき:33
- 3 クラス替えができる1学年2学級以上であれば存続させるべき:50
- 4 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき:25
- 5 複式学級が存在しなければ存続させるべき:8
- 6 1学年がどんなに少なくても存続させるべき:10
- 7 わからない:3
- 8 回答しない:1



問7 あなたにとって小中学校の1学級あたりの適正人数は何人くらいが適正と考えますか？（単一回答）

○「3 19人～30人以下」との回答が80%以上を占めている。

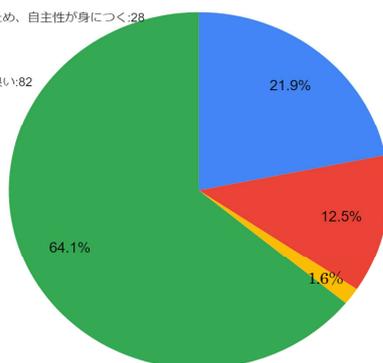


### (3) 複式学級に対する意向について

問8 少子化により複数の学年（例 1・2年生合同、3・4年生合同）で授業をする複式学級になることについて、どのように考えますか。次の中から1つ選んでください（単一回答）

○「4 教育効果を考えると、複式学級以外の対策を考えた方が良い」との回答が60%を超える。

- 1 異なる学年が1つの学級となり、児童が相互に学び合うため、自主性が身につく:28
- 2 年齢に関係なく友達ができる:16
- 3 競争意識を持たせることができない:2
- 4 教育効果を考えると、複式学級以外の対策を考えた方が良い:82



その他自由意見

## 第2章 調査の結果

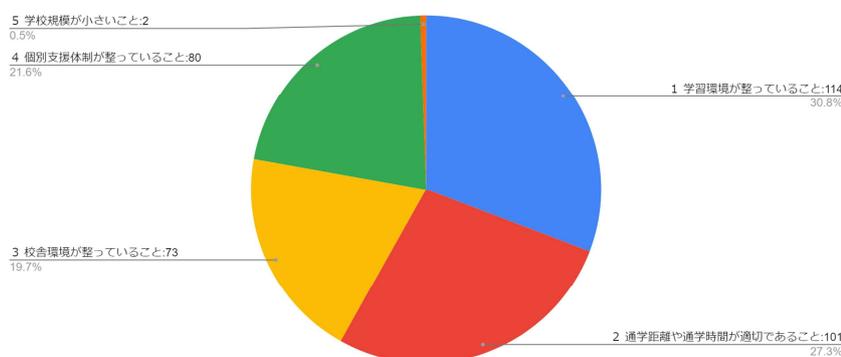
- ・複式学級を担当する教員の力量が心配
- ・わからない
- ・複式学級であっても、少人数でも、受けられない授業(人数が必要なもの)なるべくないように工夫している事、等しく、学習できる環境作りをしていけば良いと思います。例えば、大人数が必要なディスカッション等の授業は、少人数の他校の生徒とコラボレーションする。
- ・メリットもデメリットもあると思いますが、それに合う指導の方針やスキルなどが必要なのだろうと想像します。

n=4

### (4) 各地域の学校の課題と必要な機能について

問9 小学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください(複数回答)

○「1 学習環境が整っていること」が最も多い



n=132

その他自由意見

- ・児童達自身が元気に楽しく安全・安心して通える学校
- ・人は人と接することで人となると考えます(人とのかかわりが重要と考えます)
- ・通学の距離や時間は何を基本とするのか不明であり回答しにくいと思う

n=3

問10 中学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください(複数回答)

○「1 学習環境が整っていること」が最も多い



n=132

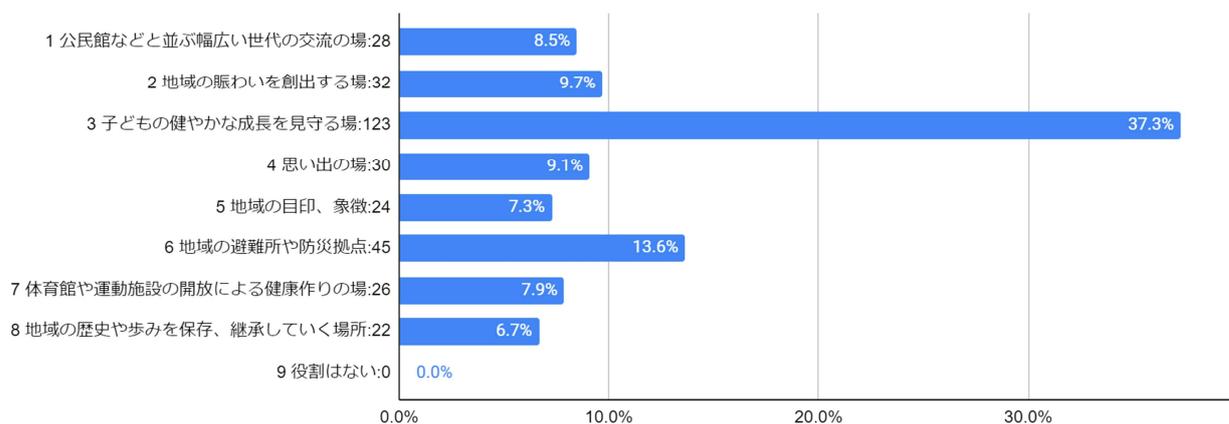
その他自由意見

- ・児童達が元気に楽しく安全に安心して通える学校

n=1

問11 あなたにとって学校に求める機能はなんですか？（3つまで）

○「3 子どもの健やかな成長を見守る場」（37.3%）の回答が最も多い。次いで「6 地域の避難所や防災拠点」（13.6%）の回答が多い。



n=132

その他自由意見

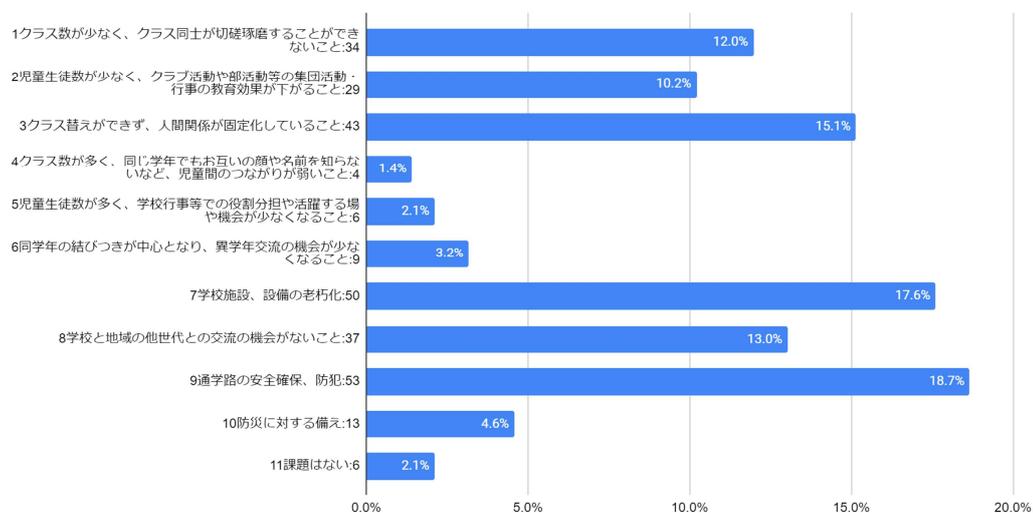
- ・教育を受ける場所
- ・生きる力を育む場

- ・安心して学べる場
- ・施設の維持管理の為にも場合によっては有料も必要だと思う

n=4

問12 あなたが所属する学校の現在の課題は次のうちどれにあてはまりますか？（3つまで）

○「9 通学路の安全確保、防犯」（18.7%）や「7 学校施設、設備の老朽化」（17.6%）を課題と考える意見が多くなっている。



n=132

その他自由意見

- ・人手不足

## 第2章 調査の結果

- ・岩間第一小学校では、地域学校協働本部として今後、コミュニティカフェを開催し、イベントで完全予約制にして、地域の人が学校給食を食べられるとかをやってみたい。そうやって、学校の中に地域の人「来てもいい」って雰囲気を出していくこと、その他には駄菓子屋、相談スペース等のアイデアが出ている。安全確保、防犯については生徒の通学路に【見守り隊】と言われる地域の人々を配置して、子供たちを見守る組織を結成しました！今後もメンバーを募集して拡大していく予定です。
- ・働き方改革などにより、先生方が地域に顔を出す機会が減少している（地域を知る機会が減少しているのではないか？）

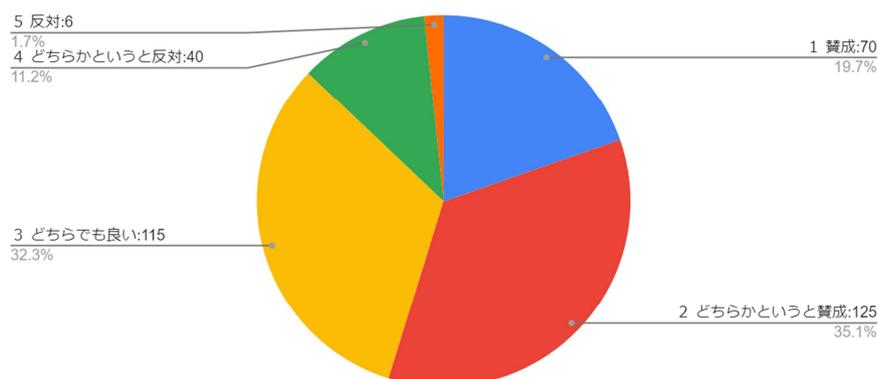
n=3

### （5）小中一貫校に対する意向について

「義務教育学校（小中一貫校）」とは 小学校と中学校が連携し、9年間の義務教育を一貫して行う学校のことをいいます。

問13 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校（小中一貫校）」が新たな学校の種類として制度化されています。小中一貫校についてどのように考えますか（単一回答）

○「1 賛成」「2 どちらかという賛成」が54.8%となり、「4 どちらかという反対」「5 反対」を合わせた12.9%を大幅に上回る。



n=129

#### その他自由意見

- ・「どちらかという反対」市町村が進める小中一貫化と県が進める中高一貫化によって、子どもたちの進学に問題が発生して（受験校の選択肢など）いる。
- ・「どちらかという反対」校内でのいじめ対策をどの様にするのか不明でありもう少ししっかりとした方針を示してほしい
- ・「賛成」目のとどく教育が出来る、上級生が下級生のめんどうを見るなど良い面もある

n=3

## (6) 学区の再編成について

問 14 (1) あなたの所属する学校で、将来にわたる学校の適正な児童生徒数を確保し、子どもの学習環境を確保するために学区の再編成は必要ですか？（単一回答）

○ 「1 早急に学区を広げて児童生徒数を多くするべき」、「2 今は必要ないが、将来は学区を広げるべき」という意見が60%を超える。



問 14 (2) 問 14 (1) で回答した理由は何ですか？

「1 早急に学区を広げて児童生徒数を多くするべき」「2 今は必要ないが、将来は学区を広げるべき」とした場合の主な意見

### 1 笠間小学校

- ・少子化はいずれくるから
- ・年々、生徒数が減少しているため

### 2 稲田小学校

- ・1学級の人数が少なくなる傾向がある
- ・教科担任制が実施でき学習効果が上がる。職員の一人の負担軽減が図れる。
- ・児童数、生徒数の減少が予測されるため
- ・入学児童の減少が予想されるため

### 3 宍戸小学校

- ・学区を広げることによる新たな課題もあると思うから。
- ・学校のバランスを考え、学区の調整は必要と思います。
- ・児童の教育効果を考慮した時、適正と考える児童数は確保される必要があると思う。
- ・児童数が減少してきたときの状況に応じて検討していくべきかと。
- ・新たに住宅地なども各地区で増えてきているので今までも学区だとバランスが悪い。新たに小学校、中学校の区域を検討することで分散出来るのではないかと。

### 4 友部小学校

- ・ここ数年児童数が700人弱だが、将来的には人数が減ると予想されるため
- ・現時点では所属する学校の規模に問題はないが、今後児童数が減っていく事が予想される為。
- ・今、学生は減っていないから

## 第2章 調査の結果

---

- ・児童数の確保という点では必要ないが、他校の統合などには関わってくるのかと思う。
- ・児童数の減少に対処する
- ・将来的には学区を広げてもいいのでは。

### 5 北川根小学校

- ・1年生が34人の1学級となり、担任一人では崩壊する恐れがある。
- ・子どもの少子化が進んでいるから
- ・子どもの数が減少しているため。
- ・柔軟に考えて通いやすい方に進学することも考えてよいと思う。

### 6 大原小学校

- ・1学級20人程度が確保されている
- ・笠間市の財務改善を含めた 持続可能な学校教育の確保の為
- ・近くに小学校があるのに何故かスクールバスを利用する地域がある
- ・現時点では反対が目に見えているが、もう少し時間がたてば、治ると考える。
- ・児童数確保のため
- ・先は分かりませんが、少子化が進めば、必要と感じました。
- ・地域形態から見て、学区を広げて生徒を増やすべき。

### 7 友部第二小学校

- ・現時点で、学区を広げる準備ができてないため地域や教育機関との連携や情報共有の準備期間が必須と考える

### 8 岩間第一小学校

- ・児童の減少
- ・時代背景や、子供たちの影響を考慮して、学区を広げる必要があるのであれば、学習環境を確保するため、将来学区は広げるべきだと考えます。
- ・将来的には児童数の減少により児童数を確保するため

### 9 岩間第二小学校

- ・ますます子供が減少する傾向のため 計3件
- ・学校の老朽化に伴い安全性の確保が難しくなるため
- ・子供同士で切磋琢磨できる環境にしたい、女の子4名の学年がある。良くも悪くも人数は多いほうがより良い環境になるのではないか。
- ・少子化がさらに進むことが予想されるため。
- ・通学の安全からも少子化への対応が必要と考える

### 10 岩間第三小学校

将来的に児童数の減少により全学年単学級が見込まれるため。 計3件

### 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

1学年10人程のクラスで少ない学校は統合して30人程にした方がよく、先生の数も少なく働き方改革の改善にも繋がると思う。  
複式学級を避けるため。

### 12 笠間中学校

・今は、生徒数もよく、教育環境も適切であると思うが、生徒数は減少傾向になるはずなので、今後、計画的に生徒数を確保していく必要があると思うからです。

今後子供の数が減少することが予想されるため、学区を広げ、学校の適正な子供の数を確保するため

- ・子供の減少は止められない。時代の流れに応じた対応が必要。適切な対応をお願いしたい。
- ・人の流入出の動向、地域開発による変化を診るべき

#### 13 稲田中学校

- ・生徒数を増やし各学年複数学級となりクラス替えが出来る規模としたい。
- ・生徒数の減少 計2件

#### 14 友部中学校

- ・こどもの数が激減することが予測される
- ・少子化とそれに伴う教員不足に対応するため
- ・少子化は今後も加速化していきます。子ども達の通学する安全を考えながら、行う事が大切と思います。
- ・人口が減ることが分かっているならば、いずれ学校数は減らすことになるので、30年先50何先を見通して今できることに着手した方がいいと思います。

#### 15 友部第二中学校

- ・市の将来を考え、全体として検討しなければならない。喫緊の課題として早急に対応すべきだ。
- ・将来を見据えればどのような形になっても受け入れざるを得ない問題である
- ・将来的には生徒数も減少するから
- ・少子化が進む中では検討していく必要がある。

#### 16 岩間中学校

- ・児童生徒が少なくなるから
- ・将来、必ず生徒数が減少することが分かっているため
- ・少子化が進むため 計2件

#### 17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

将来の少子化によって必要性が増すと思われるから

小規模特認校ではあるが、児童生徒数が減少していくことは明確なので、一定数以上の数は確保したい。

### 3 学区編成は必要ないとした場合の主な意見

#### 1 笠間小学校

- ・平成27年に統合済みのため 計2件
- ・現在すでに学区が広がっているから
- ・児童数が多いため
- ・また再編成統合となると今より広くなり通学時間を要することになりそう

#### 2 稲田小学校

- ・学区を小さくしては児童、生徒数が減ってしまうし、大きくしては通学が困難になる地域も出てくると思うので
- ・学区編成が子どもたちにプラスになると考えにくい
- ・児童数が減少した場合は、小規模校としての特性を生かし、個別指導に重点を置いた指導を充

実させればよい。

### 3 宍戸小学校

- ・地域との結び付きがかなり強い学校だから
- ・地域と密着している学校であるため。

### 4 友部小学校

- ・安定した子供の数が見込めるから
- ・今のままでいいと思う
- ・生徒数が確保できているため

### 6 大原小学校

- ・現在の人数で不満はないから

### 7 友部第二小学校

- ・友二小は児童数が増えている状況であるため、学区編成の必要はない。

### 8 岩間第一小学校

- ・わからない

### 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

- ・各学校の特色に合わせ、児童が行きたい学校へ通うことが良いと考えます。ただし、通学に関し、父兄等に負担がかかるとは思います。
- ・笠間市内から入学できるから
- ・既に小規模特認校である。 計2件

### 13 稲田中学校

- ・学区を広げて児童生徒数を確保したとしても新たに加わった地域から通学する児童生徒の通学距離は適正か、という問題が同時に生まれてしまうことが考えられるため。特に、稲田小中学校に関してはこの方法による課題解決は難しいのではないのでしょうか。
- ・学区を広げるよりも、義務教育学校への移行や他校との統合を検討の方が現実的な策であると考えから。
- ・学校を拠点とした地域住民の思い出を尊重したい

### 14 友部中学校

- ・学校規模が大きい
- ・今のところ、児童も多く問題無いと思われ。
- ・私の子供は友部中学校に通っているので生徒数も多いですし、あまり身近に今考えることはないのですが、学校を運営していく上で先生の確保だったり施設・設備投資も大変なのは勿論分かります。ただ今の時代は部活で学校を選んだり、ましてや地域移行化になったりと生徒や保護者が学校を選ぶ時代になりつつあるので、それをまた市が自ら学校の統廃合をしなくてもいいのではないかと。個人的にやはり学校は残してほしいという願望です。

### 15 友部第二中学校

- ・特になし

### 16 岩間中学校

- ・3つの小学校があるため。
- ・岩間地区は、二小かかなり小規模になってしまったか、中学校も1学年3クラスになっている、近い将来もっと減る、一小三小も減っている、地域コミュニティも含め、これ以上の少子化させないよう、(学校が近くにいい地区には住みたい感がなくなる)、学区再編成よりも小中連携を、検討したほうが良いと思う。
- ・現在の通学条件が妥当と思われ、将来推計の結果も適正規模であることから。
- ・生徒数が妥当な人数であること。

## 17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・結局、学区外から通学できるから

「4 今は必要ないが、将来は学区をせばめるべき」「5 早急に学区をせばめて児童生徒数を減らすべき」とした場合の主な意見

## 1 笠間小学校

- ・近くに小学校があるのに学区が違う

## 2 稲田小学校

- ・児童数減少しているので仕方ない

## 4 友部小学校

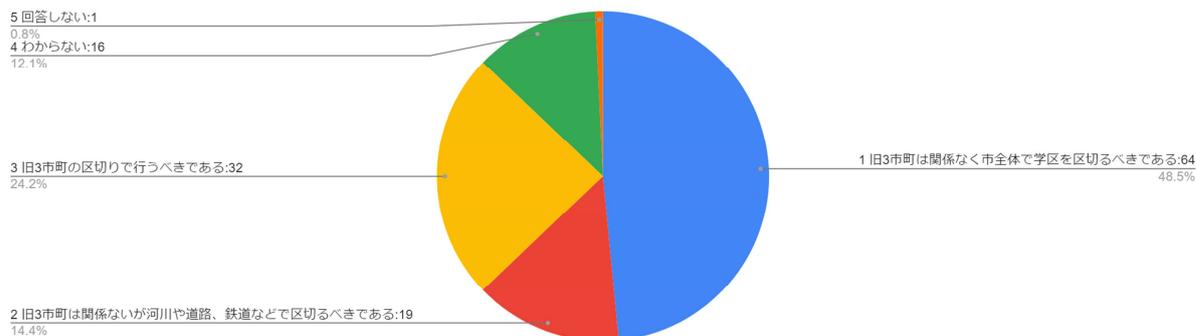
- ・2クラス程度の規模を考えているから
- ・現在、空き教室がない状況であるから。

## 7 友部第二小学校

- ・本校の児童を近隣小学校へ移動させることで、近隣の小規模校の児童数を増やした方がよいと考えたため。
- ・市内学校の人数をある程度均等化すると良い

問 14 （3）統合をすることとなった場合、旧3市町（笠間市、友部町、岩間町）の学区の区切りについてあなたはどのようにお考えですか？（単一回答）

○60%以上が旧3市町（笠間市、友部町、岩間町）に関係なく区切るべきと回答している。

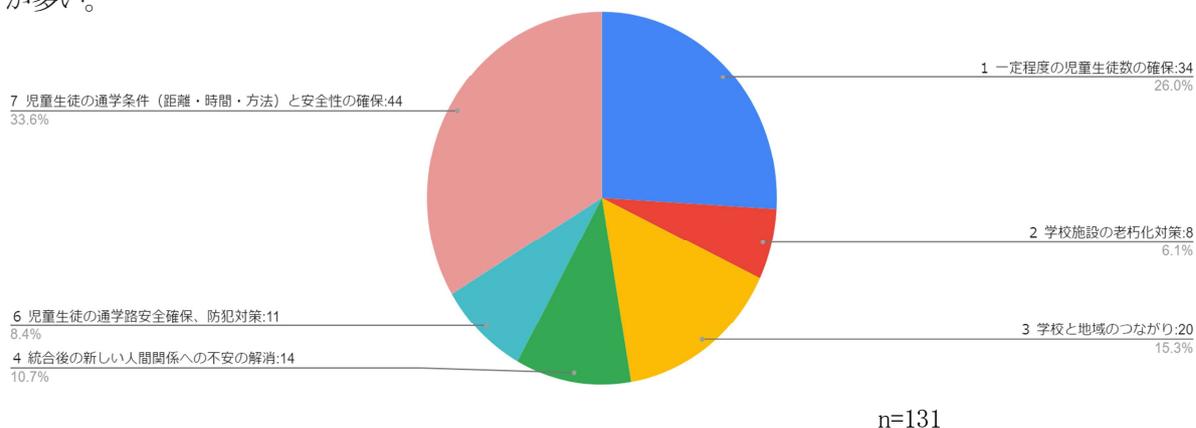


n=132

## 第2章 調査の結果

問15 昨今の少子化や学校施設の老朽化などを総合的に判断・検討し、より良い環境で子どもたちに教育を提供するため、将来的には学校の統廃合を行う可能性もありますが、その際に特に配慮すべきと思われる点は何ですか？（単一回答）

○「児童生徒の通学条件と安全性の確保」が最多となっている。次いで「一定程度の児童生徒数の確保」が多い。



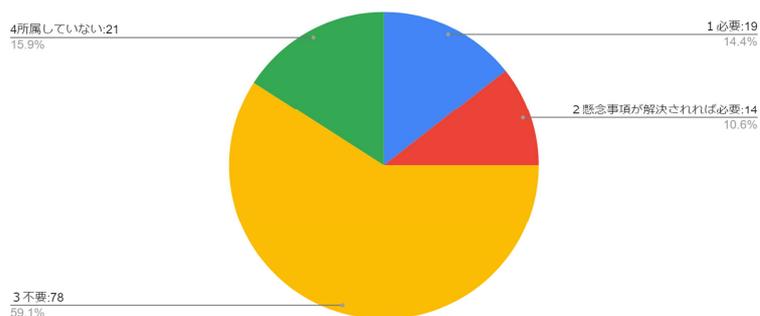
その他自由意見

・特に中学では通学・部活で自転車で長距離を運転することになり、防犯、事故、熱中症等の心配がある。

n=1

問16(1)-1 あなたの所属する小学校について、統合が必要だと思いますか。（単一回答）

○59.1%が「統合は不要」としている。



問16 (1)-2(1)で回答いただいた理由を教えてください。

### 意見ごとの集計

#### 「1必要」とした場合

##### 2 稲田小学校

- ・将来人数が減る心配がある

##### 3 宍戸小学校

- ・令和16年度将来推計を見るとやはり統合は必要となってくるかと思えます

- 4 友部小学校  
 ・1学年2クラス程度の規模を考えているから

- 8 岩間第一小学校  
 ・岩間地区の著しい児童数の減少

- 9 岩間第二小学校  
 ・児童数の激減

- 12 笠間中学校  
 ・今後の増員が見込めない

### 「2懸念事項が解決されれば必要」とした場合

- 2 稲田小学校  
 ・学習環境が整うか。施設、カリキュラム等。→非常に困難。大変な労力と時間がかかる。  
 ・通学条件の安定化

- 3 宍戸小学校  
 ・児童の通学条件が整うのか。新しい環境へ馴染めない児童のケアが十分にされるか。

- 6 大原小学校  
 ・児童数の確保  
 ・児童数の減少

- 7 友部第二小学校  
 ・通学方法や、校舎の場所の様々な課題をクリアする

- 9 岩間第二小学校  
 ・大幅な環境の変化で、人間関係や通学など子供達にストレスがかかること。今は合は望んでいないが、必要な日はくると思う

- 13 稲田中学校  
 ・①通学路の安全確保②生まれ育った地域への帰属意識の希薄化の懸念

- 15 友部第二中学校  
 ・通学の困難さ

- 16 岩間中学校  
 ・児童が少なくなるから  
 ・地域コミュニティ、小中連携なら良いと思う。ただし、二小はかなり児童数が少ないが、いずれ一小も、三小も減っていく。小学校がなくなると、この地区に住みたくない度が上がり、成人した子どもたちが戻らなくなり、限界集落になってしまう。  
 ・小中連携も、小学校低学年は既設とし、高学年からの小中連携についても是非を検討して欲しい。  
 ・通学するにあたって、スクールバスの活用など安全が確保されなければならない

### 「3不要」とした場合

- 1 笠間小学校  
 ・ちょうど良い生徒数だから  
 ・生徒数が足りていると思うから

- 2 稲田小学校  
 ・児童数が減少した場合は、小規模校としての特性を生かし、個別指導に重点を置いた指導を充実させればよい。  
 ・地域との繋がりが強い学校なので、当面は不要と考える。

- 3 宍戸小学校

## 第2章 調査の結果

- ・児童の減少
- ・地域との結び付きがかなり強い学校だから
- ・地域に浸透し、シンボリックな存在である。もし統合されれば過疎化が急速に進むと思います。
- ・地域の拠点として成立している学校であるため。

### 4 友部小学校

- ・今の環境で良い
- ・児童数の確保がされており、そこまでの老朽化の問題もない為
- ・十分な児童数が確保されているため、本校自体は不要だと考える。大原小などの規模校を吸収（統合）するということの場合も含まれるならば、必要である。

### 6 大原小学校

- ・学区を広げ、児童数を増やす。
- ・良好な地域との結びつきをなくしたくない。また、一人一人に目が届くなど、少人数の良さがある。

### 7 友部第二小学校

- ・現在児童数が増加し、教室が不足する状況にある。
- ・人数が多いため

### 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程） 既に義務教育学校化されているから。

- ・受け入れられる人数に上限がある。
- ・生徒が確保できる施策が整えば統合の必要はない

### 14 友部中学校

- ・今のところ、特に問題がない
- ・今は児童数もある程度はいますので、喫緊な課題とは、思いません。

### 17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・もしも統合したとしても施設の問題がある。
- ・義務教育学校がスタートしたばかりなので、現在は不要と思います。

問16 (1)-3 (1)-1 で「1必要」又は「2問17 (1)-2の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える統合先の小学校はどちらになりますか。あなたが希望又は妥当と考える統合先の小学校はどちらになりますか

所属小学校	居住地区の小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先	件数
2 稲田小学校	1 笠間小学校	2
	11 みなみ学園義務教育学校	1
3 宍戸小学校	13 わからない	2
4 友部小学校	6 大原小学校	1
6 大原小学校	4 友部小学校	2
	13 わからない	1
7 友部第二小学校	7 友部第二小学校	1
8 岩間第一小学校	9 岩間第二小学校	1
9 岩間第二小学校	5 北川根小学校	1
	10 岩間第三小学校	1

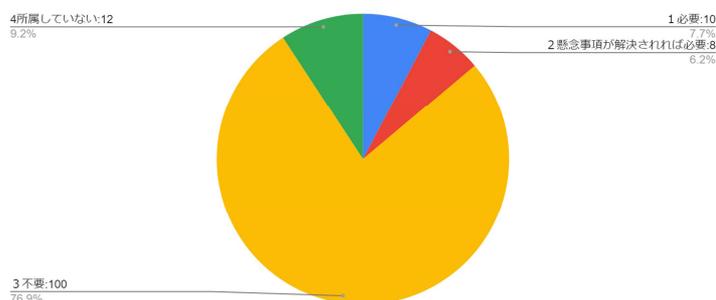
n=13

※学校運営協議会に所属する小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」「4 所属していない」と回答した場合を除く

問17 (2)-1 あなたの所属する中学校について、統合が必要だと思いますか

○75%以上が所属する学校の「統合は不要」としている。



n=130

問17(2)-2 問17(2)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

### 意見ごとの集計

#### 「1 必要」とした場合

##### 2 稲田小学校

児童数、生徒数の減少が著しいため

##### 7 友部第二小学校

生徒数の減少

通学方法などクリアすれば

##### 9 岩間第二小学校

今後の児童数の減少が明らかなため

#### 「2 懸念事項が解決されれば必要」とした場合

##### 2 稲田小学校

- ・通学条件の安定化

##### 13 稲田中学校

・①通学距離が長くなれば危険箇所も多くなるのでその面での安全確保が十分になされるかという懸念。

・②生まれ育った地域への帰属意識が、統合によって希薄化してしまうのではないかという懸念。

・自分の力で登下校出来る事が基本。学区が広がる場合はスクールバス等も必要か。

・人間関係と通学時間

##### 16 岩間中学校

・地域コミュニティ、小中連携なら良いと思う。ただし、部活動については、今も検討事項に上がっていますが、もっと色々検討し、子ども達と保護者のため柔軟な対応策を検討すべきだと思います。そもそも色々なスクールもレベルの高いスクールを選べる都市部の生活環境とは違う。他にはない、奇抜な新しい取組も検討してほしい。

・通学の安全の確保が必要。スクールバス等。

#### 「3 不要」とした場合

##### 1 笠間小学校

・ちょうど良い生徒数だから

- ・生徒数が足りてるから
  - ・統合済みだから
- 2 稲田小学校
- 地域との繋がりが強い学校なので当面は不要と考える。
- 3 宍戸小学校
- 学校の規模が十分である。
- 最後まで残すべき中学校だと思うから。
- 単独で成り立つから
- 統廃合の前に学区など割振りを検討。地域との繋がりがや子供達の間を考えるといきなり統廃合は負担が大きそう
- 必要性は感じていない。
- 4 友部小学校
- 今の環境で良い
- 十分な生徒数が確保されているため。
- 5 北川根小学校
- 人数が適正だから
- 6 大原小学校
- 区割りが広がりすぎる
- 伝統はこわせないと思う人はまだたくさんいる。
- 7 友部第二小学校
- ・現在、将来にわたり1学年3学級で継続できる見通しがあるため。
  - ・市内中学校数が多くないため
- 8 岩間第一小学校
- ・岩間地区に中学校が1校のため 計2件
- 9 岩間第二小学校
- ・現状では生徒数も十分確保されている。
  - ・中学校は岩間地区3校が合流するので、理想的なクラス数、人数だと思うから。
- 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）
- ・一定の生徒の確保ができれば統合の必要はない。
  - ・既に義務教育学校化されているから。
  - ・受け入れられる人数に上限がある。
- 13 稲田中学校
- ・地区に学校を残したい
- 14 友部中学校
- ・今のところ問題が無いと思われます。
  - ・時期尚早
  - ・十分に生徒数がある

## 第2章 調査の結果

- ・生徒数も多いため今のところは、必要ないと思います。

### 15 友部第二中学校

- ・生徒数は減少するが統合するまでではない

### 16 岩間中学校

- ・現時点では不要

### 17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・もしも統合したとしても施設の問題がある。
- ・義務教育学校がスタートしたばかりなので、現在は必要ないと思います。

問17 (2)-3 (2)-1で「1必要」又は「2 問17 (2)-2の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える統合先の中学校はどちらになりますか

所属小学校	居住地区の小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先	件数
12 笠間中学校	1 笠間中学校	1
	7 統合は不要	1
13 稲田中学校	1 笠間中学校	1
	2 稲田中学校	1
	6 みなみ学園義務教育学校	1
	8 わからない	1
16 岩間中学校	5 岩間中学校	1
	8 わからない	1
17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	8 わからない	1

n=9

※学校運営協議会に所属する中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」「4 所属していない」と回答した場合を除く

問18 学区の再編成を行う上で、「笠間市立小中学校学区審議会」にてどのような事項を協議すべきとお考えですか。ご意見をお聞かせください。

- ・全体的な構想及び将来の見通し(具体)
- ・地区の方が納得できる学区の割振り
- ・地区割の基準
- ・学区が広がると、地域のコミュニティとのつながりが希薄になる。地域の学校参画も難しくなる。
- ・今後の予想される入学者数と地域の意向を考慮し、あるべき理想の姿を見出していきたい。
- ・様々なケースがあると思いますが、ある程度の案や方向性を示した頂いたほうが、検討を勧めやすいと思います。会議に参加されている保護者が、「全くのゼロから決めていくのは無理があると思う」と話していました。

- ・小中一貫（義務教育学校）への移行
- ・どの地域に子供達が集中しているのか、また、それぞれの家族編成も考慮しての学童の設置や、近隣の幼保とのバランス、また、通学手段などを考えて行くべき。また、保護者の働き方にも着目してほしい。そこから見えてくるものもあるはずだし、その回答がこれからの子ども達の育成に繋がると考える。
- ・将来を見据えた再編
- ・児童生徒の通学条件（距離・時間・方法）、義務教育学校の是非、学校と地域のつながり方などを協議していただけると幸いです。
- ・難しいが、時間をかけて様々な方の時間を聞いて進めた方が良いと思います。
- ・再編成の基準を明確にすること
- ・地域の拠点として、また、生徒の通学距離や、生徒数の割り振りなど様々な問題をクリアしなくてはならない。また、行政特有の硬い発想にこだわらず、柔軟な発想と対応力に期待したい
- ・再編成の協議は良いとおもうが通学時間、バス通学などによる保護者の負担を考えて欲しい
- ・統廃合による児童数確保のメリットを住民に伝えていく方法、時期。登下校ルート of 安全確保。学校と密接に活動してくださっている地域の方への新しい学区の丁寧な説明、統合後の協力をお願い。
- ・旧3市町の境界（線引き）を取り払うべき。
- ・市民へのお知らせを段階を追ってしていくこと
- ・適正規模を考えると同時に、長期的な将来への笠間市としての見通し
- ・地域と学校を結びつける人材(地域学校協働活動推進員)の早期確保。
- ・生徒と保護者の負担と心配ごと
- ・統合になった際の審議会の在り方について
- ・学区の再編成は、避けられない問題ではありますが、今までの課題等を考慮して、保護者等を考慮して、実施すべきと思われます！
- ・今の所はありませんが、しいて言えば、通学の安全性確保と思います。
- ・廃校になると、過疎化が急速に進むと思いますので、対策が重要と思います。
- ・学区を編成して、安心安全で効率の良い小学校にして欲しい。
- ・大変お世話になります。人数だけで編成するのではなく、たくさんの意見を聞いていただき、ご判断をお願いいたします。
- ・地域ごとの人口予測に基づいた協議
- ・地域活性化による移住の促進等、人口増加の取り組みを進め、その上での学区を考えるべきではないだろうか。
- ・単に近くの学校を統合するのではなく、歴史的背景や、地域の特性等も協議すべきと考えます。
- ・生徒の心のケア
- ・①各学年複数学級となりクラス替えが出来る規模となり、教育活動がより充実していくようになること。②教員の数を増やし、複数の教員で各種教育活動に対応できるようにしていくこと。
- ・統合した際の通学時間と安全確保
- ・既に統廃合済みの近隣市町村から、課題等をヒアリングしてはどうか。
- ・学校の新設または改装費用について、費用対効果の検討。

## 第2章 調査の結果

- ・先生方の適正な配置。
- ・学校運営協議会やPTAのありかたについて。
- ・将来統合して残す学校施設の増改築等。
- ・地域住民が学校と関わり、学校を中心とした交流が持てるよう、住民の意識を形成すること。
- ・学校が廃校になれば、その地区への転入者も、子どもたちは結婚しても、ここには住まなくなり、その地区の世帯数は益々へり、限界集落になる。笠間市の30年後、50年後の、まちづくりも考慮した検討にしてほしい。
- ・1 児童生徒の通学条件と安全性について
- 2 統廃合が実施された場合、居住地域の歴史や歩みをどのように学習に盛り込んでいくのか
- 3 学校数が減ることに伴い、配置される教職員数が減るのではなく、教職員の適正な配置について(副担任制や教科専任など)
- ・地域との結びつき
- ・1. 通学距離、通学方法、安全の確保(歩くことによる日常の体力確保、安全に関する日常の中での学びも配慮する必要) 2. 将来を見通した学区編成 3. 各地域の人口変動の見通し
- ・子供は、地域全体で成長させたいものです。学校だけに頼りません。
- ・特にありません
- ・校舎の老朽化が進んでいるので、改築を進めて欲しい。また、将来を見据え、児童・生徒が安心、安全にかつ公平に学習できる場を提供できるよう、十分に協議していただきたいと思います。
- ・通学手段がきちんと確立出来ていること。
- ・伝統・歴史等にこだわらず、児童・生徒の教育環境を重視した編成を望みます。
- ・通学方法の確保 他
- ・今後の児童数の増減を確認し、通学の方法等を考えた再編成が必要である。また、再編成にあたって、保護者の負担、不安がなるべくないような方法をとっていただきたい。
- ・再編する上での学級人数の明確化や、通学路・通学手段の方法の決定
- ・保護者・地域への納得のいく説明会となるよう具体的な項目をたてるとともに、分かりやすい説明と資料の用意
- ・学校と地域のつながりを重視してほしい。
- ・生徒達がよりよい環境で学習や部活動に取り組めるようにすることを最優先に協議してほしいです。
- ・アンケート結果だけにとらわれず、子ども、保護者の思い、地域住民の思いを十分汲み取って協議を進めていただきたい。
- ・遠距離通学となる場合のスクールバス等の交通手段・通学路の安全確保
- ・人口分布が異なる中で全ての施策が均等に実施されることは大変難しいとは思いますが、児童・生徒が不利益にならないよう進めていただければありがたいです。
- ・旧市町や旧学区を撤廃し、学校地域をオープンにして検討してほしい。
- ・これまで統廃合した学校の事例で良かった点・悪かった点について広く地域住民に周知し、改善して理解と協力を得られるようにする事が大切だと思います。
- ・①学区再編成、学校統廃合の問題に対する保護者、地域住民の意見や不安をふまえたうえでの審議が必要。②また、市がこれから進めようとする方針を地域住民に丁寧に説明する場面も用意する

必要があると考える。県内のある市では、統合にむけて小学校を会場にして、教育委員会が地域住民に統合の必要性を丁寧に説明する会を数か所で開催した。こうして統合にむけて同意を得てゆき、大きな問題なく統合を進めた例を聞いている。

- ・児童及び家庭の負担
- ・心の育成として地元愛をどのように考えているのか只学区の再編成だけを考えているのか表面的な事だけで行うのか本当に子ども達の事を考えてほしい
- ・現在における適正配置の在り方についてまず協議すべきと考えます。今後、少子化がさらに急激に進むことが予想される中で、子どもが「生きる力」を培うことができる学校教育を保障する観点から検討することが必要です。
- ・メリットとして、一定の規模があることにより、子どもが集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、一人一人の資質や能力をさらに伸ばしやすいなど、メリット、デメリットを洗い出し、子どもにとってどんなことが教育において重要か、子どもを中心とした議論や協議をすべきと考えます。
- ・児童・生徒の通学の利便性、安全性を第一に考えるべきと思います。
- ・あまりに難しすぎて分かりかねます
- ・現在の学区外からの通学になった時、共働きの多い現状で、親の負担も出来る限り少く、また、子供達の安全も確保出来る状態で通学が出来る仕組みをお願いいたします。
- ・再編成の後、各児童生徒と居住地域の自治会などとの関わりにおける障害と、その解消策の提言
- ・廃校となった避難場所の管理主体の設定?決定基準の確立
- ・統合先の学校への通学手段の提案と具体的な運用方法の立案
- ・単なる数合せではなく、その地域が持つ伝統を考慮しなければならない。
- ・児童生徒の学習環境。
- ・本調査の前書きにあるように、10年後20年後などの将来を見据えること。(児童生徒のことを考えることはもちろん重要。一方、小学校中学校の人間関係は大人になったときにも様々な場面で良好な関係であるための重要な要素となる。地域を牽引する世代になったときに生かせる学区でありたい。)
- ・本件の中でなぜ少人数で1クラスがダメなのか?その理由が明確でないように思われます。学校の運営費(施設維持費、人件費等含む)が嵩む、児童生徒1人当たりにかかる経費が大きすぎる(教育委員会側として)等の課題が問題の一つとして記されていません。これも大きな問題の一つなので市としてどのように考えていくのか基本計画の中にきちんと表現(市としての対応策・考え方)すべきです。
- ・水戸線の南側市毛地区
- ・来栖地区、下市毛地区の学区の正当化
- ・統廃合も後に必要になると思うがまず学区の見直しをして子供達の偏りを解消して分散や確保したいと思う。
- ・進捗を広く市民に伝える機会を増やして欲しいです
- ・学校は地域の活性のシンボリックな役割もあるため、統合等を行ったとしてもその地域での行っていた教育活動を少しでも残すような取組みに期待したい。
- ・学校通学区の見直しは最優先に協議をしていただきたいと思います。いろいろ難しい問題もあると思いますがー。

## 第2章 調査の結果

---

- ・現状を考えると統廃合は避けられず、最大の課題は「通学的手段・方法」である。
- ・児童数を一定数確保するという前提で統廃合を考えてみてはどうでしょうか。
- ・各クラスの人数や各学年のクラス数の適正について
- ・通学距離、安全確保面の対応について
- ・学校規模と統廃合について・・・集団による生活・学習の大切さを考える
- ・児童生徒の通学条件と安全の確保・・・距離・方法・時間を考える
- ・通学路の確保と通学時間の検討